令和3年11月21日（日）樹木診断会　報告

場所：磯辺東住宅
住所:千葉市美浜区磯辺５－４－４　　５階建て３棟、築42年（築年月：1979年3月）、戸数102戸

環境紹介

JR京葉線「検見川浜駅」から徒歩6分程度の所にある3棟102戸のマンションで1階の22戸には専用庭があり、棟間も広く集合住宅としては緑に恵まれた環境です。
植栽管理は業者にも委託していますが、住民組織「ゆりの会」の皆さんで花壇だけでなく所々に花を沿えるような植栽をされ、樹木ボランティアによる低中木の剪定等の活動をしておられます。

樹木診断の希望内容

敷地内の共用部分と専用庭の樹木診断、および手入れや花壇の診断をお願いしたい。
また、以下の事前質問についてご教授いただきたい。

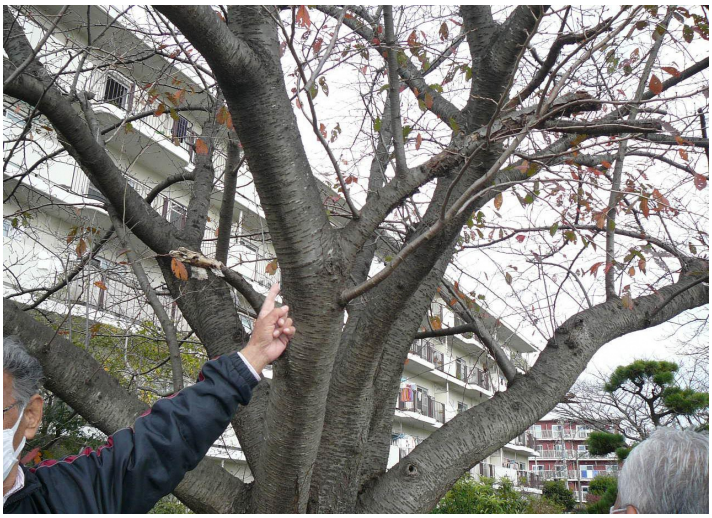
（1）桜の木の診断および剪定方法について
（2）島南洋杉の管理（アロカリア）管理
（3）マサキの老木の生垣について
（4）グミの木の剪定について
（5）ほこばえの剪定について
（6）藤の木の剪定方法

樹木診断の流れ：

居住者6名、当協議会役員2名と先生の9名にて10時より開始。集会室にて事前にいただいた質問への回答と、特に診ていただきたいことなどを伺がった後、現場にてアドバイスをいただき、集会室に戻り質疑応答などを行い12時過ぎに終了しました。　事前質問への回答の資料

なお、磯辺東住宅は、過去にも樹木診断を受けておりますので、そのときの状況も参照ください。
・前回3年10か月前の樹木診断会報告→　2018（平成30）年１月の「磯辺東住宅 樹木診断会」
・30年前の1991(平成3)年に樹木診断を受けたときの記事がふるさとのみどり第12号の２頁に掲載されています。　→「我が住宅の緑化推進活動」磯辺東住宅管理組合

集会所での質疑の様子



桜の剪定について説明がありました。↑
（枝の途中で切ると写真のように枯れる）

← 島南洋杉は、樹形を保ように剪定し大きさ高さ調整するようアドバイスがありました。

給水棟横の桜は、枯れ枝の剪定やエアレーションをすると樹勢がよくなるとのこと。 →

↑
マサキについては、枝寄せの説明があり、給水棟近くの傷んでいる部分は、低く切り揃えてもよいとのアドバイス。

↑
グミの木は、パイオニアツリーとして植栽され成長枝の切除と抑制などについて説明がありました。

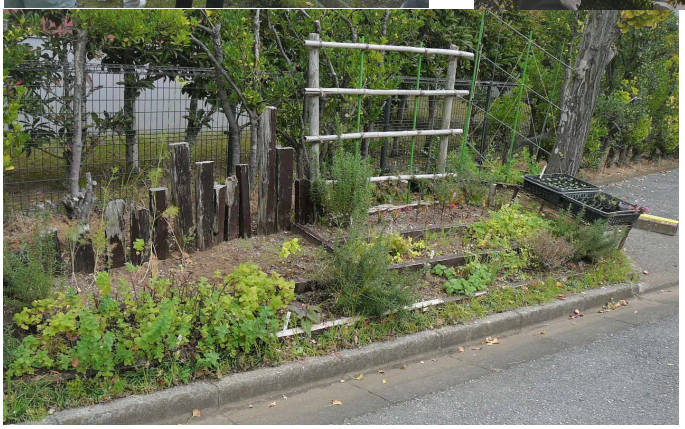
↑
サンゴジュハムシの影響
対応について「八千代台パークハイツ」樹木診断会報告の3頁目ご参照

↑
（虫こぶ）
ができる
← イスノキ

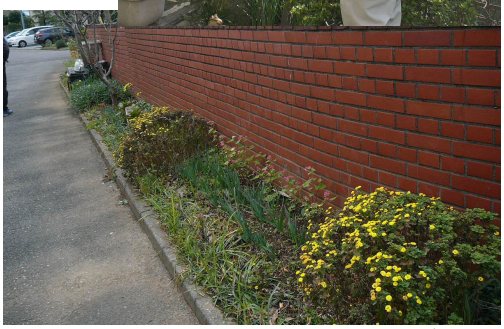
↑　専用庭と共用部の間の整備、
荒れている専用庭の対応は課題です。

↑
芙蓉の木の花が上だけにつく対応にてついて、
剪定の方法などのアドバイスがありました。

ケヤキの剪定についてアドバイス→
↓柿の剪定のアドバイス



←種からの植栽



会員（荒井氏）による樹木診断報告　←ご参照